

地区ボランティアセンターの活動

～大口七島地区、菅田地区の取組～



神奈川県には地域住民自らが運営する「地区ボランティアセンター」があります。地区ボランティアセンターは、制度やサービスでは対応できない、日常生活の中のちょっとした困りごとなどを、住民からの依頼を受け、その困りごとに対応できるボランティアさんを派遣して解決を図るものです。

区内では、大口七島地区、菅田地区の2カ所に地区ボランティアセンターがあり、地区社会福祉協議会が運営主体となり、活発に活動しています。今回の区社協だよりでは、両地区ボランティアセンターの日頃の活動をご紹介します。

大口七島ミニボランティアセンターの活動

大口七島地区のとある住宅地にある一軒家。一人暮らしの高齢者のお宅なのですが、認知症があるため、家の片づけができなくなり、ゴミがあふれてしまうようになりました。現在は介護保険によるサービスを利用していないため、ヘルパーさん等も来ていません。そこで、ご家族より地域包括支援センターに相談があり、ミニボランティアセンターへの依頼となりました。



部屋の様子

実際に現地を視察すると、かなりのゴミの量でした。とにかく人海戦術でゴミ出しをするしかないということが分かりました。下見に立ち会っていただいたご家族の方と相談し、さっそく作業日が決まりました。ご家族の方には当日も立ち会っていただき、捨ててはいけないものなどをご確認いただく予定です。



菊地センター長

下見のあと、菊地センター長にインタビューをさせていただきました。ミニボランティアセンターで活動するボランティアさんは、現在11名。今年度の依頼件数は15件ほどだったそうです。依頼内容は多い順に、①草木の剪定(約6割)、②網戸、障子、ふすまの修繕(約3割)、③その他(約1割)だそうです。その他の中には、ゴミ屋敷と言われる家の片付けも含まれています。最後に今後の課題を聞いたところ、地区内の自治会町内会と連携した活動にしていきたいとのことでした。そのためには各自治会町内会から1名のボランティアさんに出ていただき、ミニボランティアセンターの活動を行うのはもちろん、日頃の見守り活動にもつなげられるようなものにしていきたいと、語ってくれました。

菅田安心ボランティアの活動

菅田地区にあるお庭の広い一軒家。このお宅に住む一人暮らしの女性は、庭の草木の手入れに困っていて、安心ボランティアに活動を依頼し、草木の剪定の活動が行われました。作業していたのは依頼の受付や現地の下見を行う石渡調整役、法田調整役、倉石調整役と共同事務局を担う菅田地域ケアプラザの城所さんです。この日の作業量が多くないこともあり、調整役さんが剪定の活動をされていました。ご依頼者の女性にお話を聞くと、「手の届かない所の木は自分で切れないので、本当に助かる」と話されていました。短時間で手際よく活動が終わった後、4人の方にお話を聞きました。



作業中の皆さん



調整役の皆さん

安心ボランティアへの依頼は地域包括支援センターから約4割、ケアマネージャーさんから約4割、地域からの依頼が約2割だそうです。今年度の活動件数は約50件。寄せられる依頼は、生活上のちょっとした困りごと

で「どこに頼んだら良いのか分からなかったのが助かった」と感謝されることが多いそうです。依頼を受けるかどうかの線引きは、日常生活で困る範囲の作業と決めています。依頼内容は草木の剪定等の屋外の活動だけでなく、粗大ごみの搬出、衣替えのお手伝いなどの屋内の活動も多くあります。

今後は生活に密着した依頼に responding していきたいと考えているそうです。例えば買い物の代行や通院の同行、薬の受け取りの代行等です。さらには、介護をする人の話を聞いたり、一人暮らしの人の話を聞くなどの「話し相手」も考えていきたいとのことでした。

神奈川県社協では、今回ご紹介した大口七島地区、菅田地区のような活動を今後は区内の他地区にも広げていきたいと考えています。制度やサービスだけでは対応できない困りごとを抱える方は、たくさんいらっしゃいます。地区ボランティアセンターのような地域住民の力で助け合いを行う活動は、今後ますます必要なものとなっています。そのためにもこの取り組みを区内全体に広げ、神奈川県を「困りごとを安心して言える街」、「困りごとを受け止められる街」にしていけるよう様々な取り組みを進めていきます。

発行・問い合わせ 社会福祉法人 横浜市神奈川区社会福祉協議会
〒221-0825 横浜市神奈川区反町1-8-4 は一と友神奈川1階
TEL: 045(311)2014(代表) 開館: 月～土 8:45～17:15
FAX: 045(313)2420 Email: info@kanakushakyo.com
(ホームページ) http://www.kanakushakyo.com/



当日は、横浜市立大学附
イフットネクス協会
2日午後2時から「胎
せは同フェスタ事務局
0
広告
サービス
に
050